

この使用説明書をよく読んでから使用してください

チェックセラ「カイノス」(アブノーマル)

【特徴】

- 1) ヒト血清をベースとした生化学検査用の多項目精度管理用血清です。
- 2) 液状品のため、凍結乾燥品で見られる調製による誤差がありません。
- 3) 本製品は各成分を異常域に調製してあります。
別売品の「チェックセラ「カイノス」(ノーマル) (CR-8100) と併せてご使用ください。
- 4) 添加している酵素の由来は以下のとおりです。
AST : ブタ心臓 γ-GTP : ウシ腎臓
ALT : ブタ心臓 CK : ブタ心臓
LD : ニワトリ心臓 AMY : ブタ膵臓
ALP : 子ウシ腸

【試薬の調製方法】

- 1) 本製品を測定前日に冷蔵に移し、一晩融解してください。融解後は緩やかに転倒混和し、完全に均一にしてください。また、常温に戻してから使用してください。
- 2) 測定当日に使用する場合、常温で自然解凍により融解後、緩やかに転倒混和し、完全に均一にしてください。
なお、常温で融解した場合、正しい測定値を得るために、ALP は 1 時間、IP 及び Mg は開封後 8 時間の経過が必要になります。
注) 流水を用いて融解した場合、項目によっては測定値が低下する可能性があります。
- 3) 融解後、室温で 6 時間は安定した値が得られます。
- 4) 融解後は 2～10℃ 遮光保存で 7 日間使用できます。ただし、項目によっては不安定なものがあります。

【操作上の注意】

- 1) サンプルカップ等に小分けしてご使用ください。
- 2) 使用後は速やかに蓋を閉めてください。
- 3) 保存条件により測定値が変化することがありますので、ご購入後は貯蔵方法に従い保存してください。
- 4) 流水を用いて融解した場合、項目によっては測定値が低下する可能性があります。

【使用上又は取扱い上の注意】

- 1) 本製品にはヒト血清が含まれています。HBs 抗原、HIV 抗体 (HIV-1、HIV-2)、HTLV-1 抗体及び HCV 抗体の検査を行い、陰性の結果を得ておりますが、感染の危険性を完全に否定できる検査法がありません。また、それ以外のウイルスに関する検査はしていませんので、感染の危険性があるものとして、検体と同様に取扱いには十分注意してください。
- 2) 使用にあたっては、感染の危険を避けるため使い捨て手袋を着用してください。
- 3) 感染を避けるために口によるピペッティングを行わないでください。
- 4) 誤って目や口に入ったり、皮膚に付着した場合は水で十分に洗い流す等の応急措置を行い、必要があれば医師の手当等を受けてください。
- 5) 検査に使用した器具や試薬等は感染の危険があるものとして適切に処理してください。次亜塩素酸ナトリウム (0.1% 以上、1 時間以上浸漬)、グルタルアルデヒド溶液 (2%、1 時間以上浸漬) による消毒処理又はオートクレーブ (121℃、20 分以上) による滅菌処理を行ってください。
- 6) 本製品を廃棄する場合、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、水質汚濁防止法等の規定に従って処理してください。
- 7) 本製品が漏出又は飛散した場合、感染の危険があるものとして消毒処理又は滅菌処理を行ってください。
- 8) 本製品の容器等は他の目的に転用しないでください。

【管理値】

各項目の管理値はロット毎に異なります。裏面の【管理値一覧】をご参照ください。

【貯蔵方法・使用期限】

貯蔵方法 : -20℃ 以下 遮光保存

使用期限 : 容器ラベル及び外箱に表示

【包装単位】

製品名	管理コード	包装
チェックセラ「カイノス」 (アブノーマル)	CR-8200	5 mL × 10

【問い合わせ先】

株式会社カイノス 学術部

〒113-0033 東京都文京区本郷2-38-18

TEL 03 (3816) 4480 FAX 03 (3816) 6544

【製造番号】 : XXX

【使用期限】 : 20XX.XX

**【管理値一覧】

チェックセラ「カインス」(アブノーマル)

項目名	対象製品名	測定原理	単位	管理値	
				平均値	範囲
AST	アクアオート カインス AST 試薬	JSCC 標準化対応法	U/L		～
ALT	アクアオート カインス ALT 試薬	JSCC 標準化対応法	U/L		～
LD	アクアオート カインス LD 試薬 (IFCC)	JSCC 標準化対応法	U/L		～
ALP	アクアオート カインス ALP 試薬 (IFCC)	JSCC 標準化対応法	U/L		～
LAP	アクアオート カインス LAP 試薬	L-Leu-p-NA 基質法	U/L		～
Ca	アクアオート カインス Ca 試薬	アルセナゾⅢ法	mg/dL		～
IP	アクアオート カインス IP-KⅡ試薬	MPL 法	mg/dL		～
γ-GTP	L タイプワコー γ-GT・J	JSCC 標準化対応法	U/L		～
TP	アクアオート カインス TP-Ⅱ試薬	ビウレット法	g/dL		～
ALB	アクアオート カインス ALB 試薬	BCP 改良法	g/dL		～
UN	アクアオート カインス UN-Ⅱ試薬	ウレアーゼ UV 法	mg/dL		～
T-CHO	アクアオート カインス T-CHO 試薬	CE-CO-POD 法	mg/dL		～
GLU	アクアオート カインス GLU 試薬 アクアオート カインス GLU-Ⅱ試薬	ヘキシキナーゼ法	mg/dL		～
UA	アクアオート カインス UA-Ⅱ試薬	ウリカーゼ-POD 法	mg/dL		～
CHE	アクアオート カインス CHE 試薬	p-HBC 法	U/L		～
CK	L タイプワコー CK	JSCC 標準化対応法	U/L		～
AMY	L タイプワコー AMY・IF	JSCC 標準化対応法	U/L		～
Fe	アクアオート カインス Fe 試薬	ニトロソ-PSAP 法	μg/dL		～
UIBC	アクアオート カインス UIBC 試薬	ニトロソ-PSAP 法	μg/dL		～
TG	アクアオート カインス TG-Ⅱ試薬	LPL-GK-GPO-POD 法	mg/dL		～
Mg	アクアオート カインス Mg-Ⅱ試薬	ICDH 法	mg/dL		～
CRE	アクアオート カインス CRE-Ⅳ試薬	CRN-CR-SOX-POD 法	mg/dL		～

測定機器 : 7180 形日立自動分析装置

注)JSCC 標準化対応法の項目については、CR-7100 酵素キャリブレーター「カインス」を使用して値付けしています。
 コリンエステラーゼ活性 (CHE) は、常用参照標準物質 : ChE (JCCLS CRM-002) を使用して値付けしています。
 その他の酵素項目は、実測 Factor により値付けしています。

【製造販売元】



株式会社 カインス

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-38-18

TEL 03 (3816) 4485